



令和7年9月24日

豊田市長 太田 稔彦 様

逢妻地域会議 提言書

「そなえ」～救える命を救いたい！！



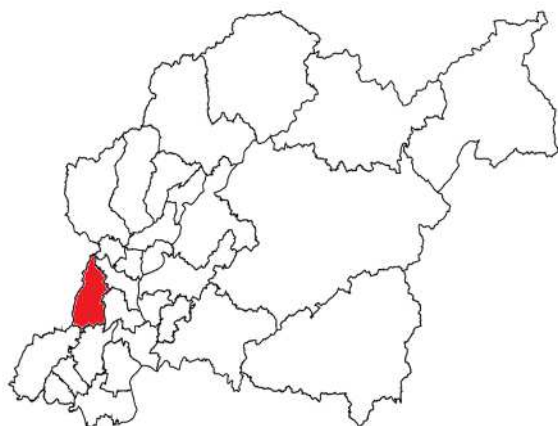
1 はじめに

(1) 第10期逢妻地域会議委員

会 長	都築 幸雄				
副会長	岡部 千治				
委 員	天野 正男	今村 典生	岩内 輝義	岡田 一	
	柿本 敏光	加納 勝彦	杉浦 正司	鈴木 仁	
	竹原田 力	千葉 洋	西 澄弘	原田 朋実	
	原田 裕美	松崎 康則	松下 正治	杉浦 義元	



(2) 逢妻地域の範囲



(3) 逢妻地域の概要

逢妻地域は豊田市西部に位置し、地域内は複数の国道・県道などが縦横断しており、主要幹線道路や東名高速道路などにアクセスしやすいことから、自動車交通量が非常に多いという特徴が挙げられます。

また、中心市街地からも比較的近く、大型スーパーや東名高速道路豊田ＩＣがあるので、利便性の高い地域です。さらに、地域の北部には大学と高等学校もあります。

一方で、地域を縦断するように逢妻女川がのどかに流れ、田園風景が広がる自然豊かなエリアも混在していることから、農業・商業・工業と多彩な表情を見せるまちでもあります。

2 提言

(1) 背景

逢妻地域はこれまで風水害や地震の大きな被害が少ないため、防災意識をもちづらい地域です。南海トラフ地震が発生する可能性が高まり、発生した場合の震度は、震度6弱から震度6強になると予想されています。防災訓練に参加経験がある割合は34.1%と、豊田市全体の42.5%と比べかなり低く、更なる防災意識の向上が求められています。

<第24回市民意識調査報告書（令和5年12月）>

- 食料、飲料を3日以上備蓄していると回答した市民の割合
豊田市全体（n=3,604）・・・65.6%
逢妻地域（n=261）・・・67.1%
- 家具固定をしていると回答した市民の割合
豊田市全体（n=3,604）・・・55.7%
逢妻地域（n=261）・・・60.0%
- 防災訓練に参加経験がある割合
豊田市全体（n=3,604）・・・42.5%
逢妻地域（n=261）・・・34.1%



(2) 目指す姿

住民の防災意識が高く、災害時に適切な行動をとることができる。

(3) 取組内容及び行政に求める支援

① 防災意識向上に向けた活動の促進

逢妻地域住民の防災訓練に参加経験がある割合は、豊田市全体と比べても低いため、防災意識向上に向けて、参加率を高め、防災意識向上につながる内容の訓練を実施することなどが必要です。

<地域の取組>

以下の取組について、地域会議、地区コミュニティ会議、地区区長会を中心に検討を重ね、各種地域活動団体と連携を図りながら段階的に実施していきます。

短期的な取組（１～２年）

- ・食料の備蓄割合向上に向けて、自治区回覧等を活用し、備蓄を呼びかける内容を発信します。
- ・自治区活動等で人が多く集まる際に、備蓄品のチェックリストを配付します。

中期的な取組（３～５年）

- ・防災訓練の参加者増加に向けて、コミュニティ会議と連携し、体験型の防災イベントを実施します。内容については、防災イベントの実施ができる業者と合同で企画します。
- ・「安否確認タオル」等の防災備品を配付し、安否訓練を実施することで、地域の防災意識向上に取り組みます。

長期的な取組（６年～）

- ・自治区ごとに、これまでの防災訓練等の取組内容を点検・修正し、実施率の向上と取組内容の充実を図ります。
- ・参加率が高く、防災意識向上につながる内容の訓練を企画・実施します。
- ・更なる備蓄、家具固定実施率増加等取組の定着について継続的に検討します。



<行政に求める支援>

- ・防災イベントの委託費や配布する備品の消耗品費等、財政的な支援をお願いします。
- ・防災イベントの実施ができる業者のコーディネートをお願いします。

② 防災対策の仕組みづくり

震度6弱から震度6強は、固定していない重い家具のほとんどが移動、転倒するほどの震度ですが、逢妻地区で家具固定を実施している割合は60%と高くありません。過去に家具固定の支援をするボランティアがいましたが、参加者の高齢化に伴い、継続できなくなりました。家具固定支援の仕組みを中心とした防災対策の仕組みの構築が必要です。

<地域の取組>

- ・逢妻地域で統一的に取り組むために「防災の日」を定めます。
- ・家具固定の実施割合向上に向けて、自治区回覧等を活用し、家具固定を呼びかける内容を発信します。
- ・家具固定の実施割合向上に向けて、高齢者宅等を訪問し、家具固定のサポートを実施します。
- ・防災士及び防災介助士の資格取得者を増やし、資格取得者を中心に防災に関するネットワークづくりを目指します。
- ・自治区や自主防災会、地区コミュニティ会議、小中学校と連携しながら、自治区を超えて協力し合えるような体制を構築します。
- ・区民会館の備蓄品の整備、家具固定等の耐震対策を進めます。

<行政に求める支援>

- ・家具固定に必要な消耗品費等、財政的な支援をお願いします。
- ・家具固定支援の仕組みづくりに関するサポートをお願いします。
- ・防災士及び防災介助士の資格取得に要する費用の財政的な支援をお願いします。
- ・自治区補助金の申請に関するサポートをお願いします。

